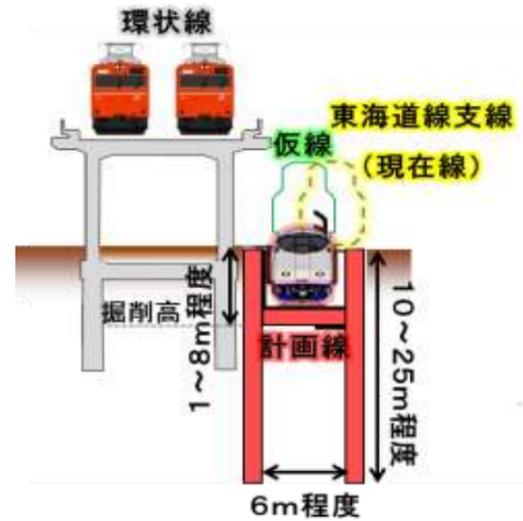


近隣の皆様へ

この度、下図の範囲(南2工区)におきまして、地下化工事に着手する運びとなりました。工事着手に先立ち、工事概要についてご近隣の皆様にご説明させていただきます。工事中、皆様にご不便等をおかけしますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

< 位置図 >



< 標準断面図 (断面①) >

◆当該工区の特徴

大阪環状線・東海道本線・歩車道等に囲まれ、作業ヤードが狭く、交通量が少ない時間および列車運行時間外でしか行えない作業が多い。

◆工事の内容

□ 準備工事

工事着手にあたり、工事範囲でヤードの整地等を行います。

□ 土留工事

現在線に並行して、土留を設置し、掘削工事の準備を行います。

□ 線路工事

列車を運行しながら線路の盤下げ・横移動をして、仮線に切換えます。

□ 掘削工事

仮線を仮設の桁で受替え、その直下を掘削します。

□ 地下構造物等新設工事

列車が走っている直下で、地下構造物・線路・電気設備等を新設します。

□ 地下化切替

踏切の盤下げを行い、地下の線路に列車の運行を切換えます。

□ 残工事

地下化切替後、仮線設備の撤去と一部残った箇所地下構造物を新設します。

◆工事の施工について

- (1) 工事完了時期 平成 36 年 3 月 31 日(予定)
※詳細工程については、別途周知させていただきます。
- (2) 工事範囲 基本的には JR 敷地内で施工します。
- (3) 休日・作業時間

【休日】

- ・日曜日の昼間は原則、作業休止日とします。
(日曜日の夜間は工事内容により実施する場合があります。)

【作業時間帯】

- ・昼間:午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
(列車運行時間内で行える作業)
- ・夜間:午後 9 時 00 分～午前 7 時 00 分
(列車運行時間外にしか行えない作業)

※以下の作業については、上記時間外にも行う場合があります

- ・長尺、重量物の資機材搬入や、道路を一部使用して行う作業で警察及び監督官庁からの指導がある場合
- ・振動、騒音を伴わない軽微な作業(翌日の準備、測量、軽作業等)
- ・緊急を要する作業(台風・大雨等の災害対策、災害の復旧工事等)

(4) 安全対策

- ・工事にあたっては、安全第一を重点においた施工計画をたて、安全パトロール、工事従事者への安全教育などを実施し、事故防止に努めます。
- ・工事用車両の通行においては、交通法規や定められた通行ルートを守ります。
- ・工事に使用する重機やクレーンに対しては、点検・対策を確実に実施し、故障や転倒事故等がないよう徹底します。
- ・車両出入口には誘導員を配置し、第三者優先の誘導を心がけ、出入口での事故防止に努めます。

(5) 環境対策

- ・使用する建設機械は、低騒音型・低振動型、排出ガス対策型の指定機種を使用します。
- ・粉塵の飛散防止のため、ヤード内では適宜散水を行います。
- ・車両出入口では、必要に応じて高圧洗浄水によるタイヤ洗浄を行います。
- ・作業時の騒音・振動については、最小となるよう努めます。
- ・周辺環境への配慮について、工事関係者への教育を徹底します。

(6) 家屋調査

工事にあたっては、沿線の建物などに影響がないよう細心の注意を払い慎重に施工します。しかしながら万が一沿線家屋などに損傷が生じた場合に公正な補償をさせていただくため、対象となる家屋については、工事着手前の状態について調査を行う必要があります。調査にあたっては、専門の調査員を派遣し家屋調査を実施させていただきます。

(7) 工事等についての連絡先

事業主体(事業に関すること) 大阪市 建設局 (鉄道交差担当) TEL:06-6615-6762

発注者(工事内容に関わること) 西日本旅客鉄道株式会社 TEL:06-6304-1016
大阪工事事務所 大阪工事事務所

施工者(工事内容に関わること) 東海道線支線南2地区路盤新設他工事JV
(大成建設株式会社・大鉄工業株式会社) TEL:06-6136-3248